

海外派遣留学プログラム 留学中報告書

所属：国際教養学部国際教養学科

学年：4 年

留学先大学：中央大学校

現在の学期：1

時間割：

曜日	履修科目名・時間等
月	
火	13:30-15:00 Understanding media contents (English) 15:00-18:00 Contemporary Korean popular culture (English) 18:00-19:00 Understanding film & social culture (English,オンデマンド)
水	9:00-12:00 Basic Korean(2) (English)
木	13:30-15:00 Understanding media contents (English)
金	
土・日	

履修科目や近況について

○履修科目

・ Understanding media contents はコメディドラマを中心に映像作品の構成や作り方について学びます。授業は火曜日と木曜日に分かれていて週に 2 回です。この授業では最後のオリジナルコメディの制作に向けて最初の方にグループ分けを行い、講義を聞いて講義の最後に課題についてグループで話し合う時間が設けられています。グループディスカッションではネイティブレベルの学生が多く会話に参加するのが少し大変でした。講義を受けるだけでなく、最後に実際にグループで作品を作るという実践的な点に惹かれこの授業を履修しました。クラスメイトとコミュニケーションを頻繁に取るため友達もできやすいと思います。

・ Contemporary Korean popular culture は韓国の映画・音楽の歴史や現在について学びます。韓国の文化、特に K-POP に関心があるため授業として K-POP を学んでみたいと思い履修を決めました。韓国の文化（K-POP、韓流ドラマ）好きな人が多く、講義で K-POP が流れると体を揺らしてリズムを取っている人がたくさんいて K-POP の世界的な人気を感じました。

・ Understanding film & social culture はオンデマンドの講義で韓国の短編映画を主な題材として映画の構成や分析の仕方などを学びます。卒業論文にも関連する映像作品の分析方法を学びたくて履修を決めました。授業動画は 1 時間ほどで教授が韓国語で話し、英語か中国語の字幕が付いたものを見る形です。専門用語が多く使われていることやスピードが速いため、しっかりメモを取ると 3 時間近くかかってしまいます。最初に約 30 分の映画を見て、その後に教授がその映画についての説明をするという構成です。

・ Basic Korean(2)は韓国語を学ぶ授業でレベルはハングルを理解していて、初歩的な文法を理解している人向けだと思います。私も留学前に少し韓国語を勉強していたので、そこまで難しさを感じず今まで講義を受けています。この授業では 2 週に 1 回席を教授がランダムに決めるため様々な留学生と出会うことができます。授業内ではアクティビティとして学んだ文法を使って席が近い人と会話をする機会もあり、友達も作りやすいと思います。

○寮について

大学内にある寮に住んでいます。2 人部屋でベッド、机、シャワー、トイレ、洗面所が部屋の中にあります。冷蔵庫、電子レンジ、ウォーターサーバーが Common room と呼ばれる各フロアの共有スペースのようなところにあります。入寮日に部屋の全体をチェックしたのですが、机や棚に埃が多く、トイレやシャワーの壁は少しカビていました。2 日目にはトイレを流すレバーのようなものが取れてしまい、始めの方ということもありかなり焦りました。ルームメイトは日本人です。友達に聞いてみるとだいたい同じ国か近い文化圏同士でルームメイトとなっていることが多いです。そのため、文化の違いなどからストレスを感じることはあまりないように感じます。寮にはコンビニが入っていて 24 時間営業のためお腹が空いたりしたらすぐに買いに行けるのでとても便利です。また、寮にはジムがあり寮に住んでいる人なら無料で使えます。寮の食堂では約 500 円くらいで栄養バランスの取れた昼食と夕食を食べることができます。キムチかカクテキが毎回出てきます。朝は数量限定で 100 円で食べられるそうですが、早起きができないので行ったことがありません。友達によると 100 円とは思えない量とクオリティだそうです。寮には放課後プログラムというものがあり、名目上は授業となっているのですが、サークルのようなものだと思います。私はサッカーの放課後プログラムに参加して

います。毎週木曜日 20:00-22:00 に寮に住むサッカーが好きな人たちで試合を中心にサッカーをしています。初心者の人もいるのでそこまでレベルは高くなく、楽しい雰囲気です。

○友人について

留学前は英語もそこまで得意というわけでもなく、かといって韓国語も話せるわけでもないため友達ができるのか本当に不安でした。入寮の日に寮までの行き方がわからなかったため、良い機会だと思い、前をスーツケースを持って歩いていた明らかに入寮するであろう人に話しかけてみました。寮に到着すると入寮を待つ留学生で長蛇の列ができていて、その話しかけた人と話していました。お互いサッカーが好きで、同じフロアということもあり今でも仲の良い友人の 1 人です。Common room でもたくさんの友人を作ることができました。Common room でご飯を食べていると同じテーブルに座っていた人が話しかけてくれて、他の人も会話に入ってきてというように自然と交友関係が広がっていきました。留学っぽいなと思いました。友人が「Common room での俺たちはまるで Friends（コメディドラマ）みたいだね」と言っていたように、誰かが部屋に戻ると他の人が来て、軽い会話を交わす感じは確かに Friends みたいだと感じました。授業では近くに座っている人と仲良くなることが多く、授業終わりにキャンパス内や公園でピクニックをしたり、誕生日の日にはみんなでパーティーをしたりしています。

○授業外の過ごし方

授業外では友達とご飯を食べに行ったり、買い物に行ったりしています。キャンパスの近くに飲食店が多く、授業終わりなどに友達と食べに行っています。本当にサムギョプサルはおいしいです。しかも、日本の焼肉食べ放題と比較するとかなり安いです。明洞で 1800 円でサムギョプサルの食べ放題が食べられます。弘大には日本風居酒屋やラーメン店が多く、よく夕食を食べに行っています。買い物も弘大に行けばなんでも揃います。洋服のスタイルも日本とは少し違うため見るだけで楽しいです。1 人の時はキャンパス内や大学の近くにある漢江の中にあるノドゥル島に散歩に行っています。ノドゥル島は大学から歩いて 30 分ほどの距離にあり漢江を眺めながらリラックスすることができ、韓国のお気に入りの場所の 1 つです。



